

## ■ 秋期田宮流講習会/審査会 ■



令和元年12月8日大井松田体育館にて、田宮流講習会及び昇段審査会が行われました。神明会からは、清水会長を始めご飯を頂いているメンバーが参加させて頂きました。午前の講習は、田宮流居合術表の巻きの形の動作を体術に置き換えて体の運用の稽古講習がありました。各技の動画を撮影しましたので、ご希望があればお配りしたいと思います。（すみません広報部三宅、ここの所仕事に追われ中々広報活動が出来ずにおります）

午後からは、組太刀「太刀態」7本の講義と「脇差三種の形」（動画を撮り損ねてしました）脇差三種の形は貼り止め（受け流しでは無く鐔と鎧を使って敵の刀の動きを抑える）など、大変興味深く、研究してみたいと思いました。そして、表の巻きの形の注意点や、現在の宗家の研究された細部の講義などが有りました。

昇段審査は当会から、菅沼さんと私、二名が受験させて頂きました。菅沼さんは、ブランクが有るにも関わらず落ち着いて綺麗な形で、堂々と演武されていました。私は、風邪気味で呼吸が苦しかったのですが、もう最後の試験は、先生に教わった技を後悔ないように、大きくゆったりと、目付け残心、気迫を全部出して演武したつもりですが、チョット力が入ってしまいました。その後忘年会では、他の支部の方々と色々お話をさせて頂いて、先生方から演武のご指導なども聞けて有意義な日を過ごさせて頂きました。